

SSKA
東腎協

92年4月25日

No. 93

東京都腎臓病患者連絡協議会（東腎協）

事務局・〒171 豊島区

郵便振替口座

☎ FAX

昭和四十六年八月七日第三種郵便物認可
 SSKA増刊通巻一九四八号（毎月六回）の目六の日
 一九九二年四月十八日発行

新宿中央公園より都庁舎を臨む（写真・本間正良）



●おもしろ記事●

- 頑張った大学4年間・林田洋子さん……3
- 東腎協20周年記念総会開く……4
- 東腎協規約……6
- はじめて知った東腎協のしごと……10

- 会員さん訪問〈45〉竹川和明さん……12
- 年金コーナー⑧……16
- 私のふるさと・東野榮夫さん……21
- 東腎協20周年記念事業……22

ひきしぶりに雪に足を取られながら、スノーボード用のスロープを作ってる。子供達は勝手に遊んでいたが、ある程度でき上がって滑って見せると、早速滑り始め、だんだんとスロープも長くなり皆さんで楽しく雪とたわむれる……。

「兄ちゃんはいいな、雪の中に連れて行ってもらって、僕も行きたいよ」と健太郎（六歳）が言っていると聞いて、早速ゲレンデに出かけたのだった。

毎年、家族で冬は雪遊び、春から秋にかけてはキャンプを中心に、自然の中に出かける事になっているのだけれど、今年は雪遊びに行くのが少し遅れていたため、保育園の友達がスキー等に出かけた話を聞いての「つぶやき」だろう。

小さな子供でも回りの出来事に影響されるのだから、大人の生活においては、当然、暮し向きなど生活自体かわかってくる。

最近では、下町感覚と言うか、「他人の気持ちを思いやる事」が、特に薄れてきているように思われる事は残念である。

二十数年前、健康診断で蛋白質

リレーエッセイ

前向きな透析生活を

常任幹事 山田 秀行



が出、慢性腎炎と診断され、七年前より透析を導入、今日に至っているが生活を振り返って見ると、はじめは落ちこんでいたが辛いトラブルもなく、けっこういい加減にやってきている割には良く身体が動いてくれ助かっている。

人間は自衛本能がはたらくのだろう、他人から見たら大変だと感じられる事でも、慣れてくると気持を切り替えることが出来、前向きに生きていこうと思えるから不思議だ。

数年前、婦長より「水分管理が甘い、外で勉強してきたら」と東腎協役員を進められ、定期的に参加するようになった。今でも水分管理は旨く出来ていないが、集まりに顔を出すようになって色々な情報を聞き出すようになり、自分自身の生活上の基準が出来つつあると思っている。

医学の進歩と社会的基盤の向上のおかげで、今の生活がある。東腎協が二十年間やってきた活動の意義に、悲壮感はなく生活出来る有難さを忘れてはならない。

多くの人達の善意とお金で生かされているのだから、一人ひとりが少しでも前向きな生活を送る事

が大切、そうでなければ生かされていること自体無駄になってしまおう。

これからも、医学の進歩と社会的基盤の向上を期待し、「枯木も山の賑わい」と、諺にもあるように、役員だけの活動にせず一人ひとりと、知恵と時間を出しあってこそ大きな力となり社会的にも影響すると思う。今、取り組まれている「高速道路料金割引の内部障害者への適用」要求は、毎日通勤で高速道路を利用している自分にとって、大変助かる事だ。旅行等、より遠くへ出かけられ地方の病院を利用する機会も増え、行動範囲もますます広がる事が出来るようになる。

これからも、家族を中心に、子供達の成長を楽しく見まもり、少しでも、「他人を思いやる心」を、大切にして明るく、楽しく、生き生きと、透析生活を続けて行きたいと思っている。



厳しい状況に立ち向かって

東腎協20周年記念総会開く

昨日までの暖たかさとひきかえ、桜の花もふるえるような雨の日曜日でした。この四月五日、東腎協の第二十回総会が開かれました。周辺の駅から少し遠い戸山サンライズに悪天候をついて、二百十一名もの仲間が参集しました。開会前には昨年の全腎協二十周年記念ビデオが放映され、今年の東腎協二十周年への意欲を湧き立たせました。(木村)

明るい声の竹田副会長の開会挨拶にひき続く司会によって記念すべき第二十回総会が始まりました。議長団には須藤さん(あけぼの友の会)と森田さん(森山病院友の会)二人が選出されました。そして、患者団体であるため悲しいことですが、やむを得なく昨年も多くの病友がこの世を去りました。その物故会員に黙禱をささげてから挨拶に移りました。冒頭、

泉山会長は「二十周年という記念すべき年ですが、結成後の活動は目をみはるものがあります。当時

の二、三千人の患者が今は平成二十一年末では十万人時代を迎えています。患者が多くなることは生命が助かることではない



力強く泉山会長が20周年のあいさつ

のですが、またいろいろな面で問題が起っています。曲り角を迎えています。全腎協と一緒にになり多くのご協力いただける皆様、東京都と国民の医療を守っていく、特に腎臓病対策を進め、安心して透析でき、慢性病に対してはできるだけ透析に入らないような医学の進歩、研究をしていただく。この点から移りを含め

社会復帰を目指す「腎疾患総合対策」を進めていくことでやっていきたいと思えます。これを区切として、総括と同時にこの先十年、二十年に向ってがんばっていきたいと思えます」と述べました。

つづいて、来賓の日本社会党・都議会大場暢子副幹事長、腎臓移植普及会・山川和夫理事、東難連・河村眞澄会長、が各々意義深いお言葉を述べられました。そして、全腎協の油井会長が、昨年の全腎協二十周年への協力の御礼を述べられ、そして自らの体験に基づいた胸打つ、活動歴を、会員皆の糧となるようにかみくだいてお話ししました。また、全腎協二十周年史を読んでもほしいとお願ひも述べられました。

次に扶桑薬品工業(株)の長年に亘る援助に対して取締役東京支店長北條彰氏へ感謝状の贈呈が行われました(都職労へは後日伝達することとなりました)。

議事は毎年以上の短時間で終わりました。活動報告は森事務局長がポイントをわかりやすく説明しました。例えば脳死臨床の動きが鈍いことや医療費は看護婦不足を解消するため看護料は二割ほど上

るが、透析医療は検査料が月額二千五百点に抑えられてしまつた。標準的な検査では納まるが、毎週検査をやるころは変化があるかもしれない。などです。平成三年度決算報告、同監査報告を一括討議し、承認を受けました。午後からは木村副会長が平成四年度活動方針を読み上げて提案しました。同予算案は中田会計が提案し、その後、四人の会員から質問がありました。了承され、拍手で承認されました。

二十周年記念シンポジウムは泉

激励ありがとう

ございました

(敬称略)

〈来賓〉

大場暢子(日本社会党・都民会議)

副幹事長)

山川和夫(腎臓移植普及及理事)

河村眞澄(東灘連会長)

油井清治(全腎協会長)

北條 彰(扶桑薬品工業株式会社取締役東京支店長)

(祝電・メッセージ)

東京都福祉局長・丸山幸雄

東京都労働経済局長・井上修一郎

山会長が司会を務めました。出席者は虎の門病院・三村院長、都・衛生局金田課長、二十三年透析・移植後一年の岡本氏、透析一年の小池まどか氏、透析十九年の林田洋子氏、慢性腎炎二十五年の三井名氏の六氏によって構成されました。具体的なシンポで充実した内容でした。

〈主な役員の紹介〉

会長 泉山 知威

(すずらん腎友会)

副会長 一ノ清明

都議会自由民主党幹事長

熊本哲之

財団法人腎研究会

扶桑薬品工業株式会社取締役東京支店長・北條彰

長原三和クリニック院長

善山金彦

医療法人社団松和会理事

大越正明

染谷淳

全腎協加盟ノ北海道、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、兵庫、兵庫、

全腎協加盟ノ北海道、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、兵庫、

全腎協加盟ノ北海道、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、兵庫、

全腎協加盟ノ北海道、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、兵庫、

全腎協加盟ノ北海道、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、兵庫、

全腎協加盟ノ北海道、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、兵庫、

(東高円寺フェニックス会)

※ 糸賀 久夫

(松和患者会西新宿支部)

木村 妙子

(上野しのばす会)

高橋勇二郎

(西新井病院腎友の会)

竹田 文夫

(国分寺南口クリニック親光会)

※ 一ノ清、高橋、柳副会長は全腎協担当副会長

事務局長 森 義昭(半導徒)

(人工腎臓虎の門・高津会)

島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(〆寄付)

虎の門病院院長・三村信英

東京難病団体連絡協議会

岡本 暁

三井名洋

(腎疾患対策推進募金箱)

一万七千二百一十円

* 東腎協二十周年記念事業に対し協賛金をいただいた方々に

ついては二十三ページに掲載させていただきます。

事務局次長 石川 みさ

(東和病院腎友会)

草間 和男

(腎研友の会)

中田 青攻

常任幹事

井上寧枝(吉祥寺クリニック)

岩本美津枝(あけぼの友の会)

榎本満次(大田病院腎患者会)

軽部和之(立川クリニック)

金子 智(松和患者会目白)

川島桂輔(三鷹北口病院腎友会)

小泉佐内(杏林腎友会)

笹川 浩(阿万内科腎友会)

高橋政時(あけぼの友の会)

東野榮夫(あけぼの友の会)

林田洋子(聖蹟さくら会)

堀 和正(上野しのばす会)

本間正良(大橋クリニック)

谷地武広(大山腎友会)

山田秀行(今尾医院腎友会)

吉田英和(調布東山病院)

オブザーバー

奥野い久代

(立川腎クリニック希望会)

会計監査

飯塚行雄

(多漢ビル診療所ひまわり会)

福本 敦(今尾医院腎友会)

東腎協規約

第1条 (名称・組織)

当会の名称は、東京都腎臓病患者連絡協議会(略称・東腎協以下当会と略す)とし、全国腎臓病患者連絡協議会(略称・全腎協)に加盟するものとする。

第2条 (事務局)

当会の事務局は東京都内に置くものとする。

第3条 (目的)

当会の目的は会員相互の親睦、経験交流をはかり、会員の福祉厚生ならびに社会的、経済的諸条件の向上を期するとともに、腎臓病の治療研究、医療体制の充実・向上をめざすものとする。

第4条 (会員資格)

当会は、次の会員で構成する。
正会員 東京在住の腎臓病患者
会および患者・家族。
賛助会員 当会の主旨・目的に賛同された方。

第5条 (会議)

当会の会議は、総会、幹事会および常任幹事会とし、その運営は合議によるものとする。

第6条 (総会)

総会は、毎年一回開催し全体総

会とする。総会では、①活動経過報告と決算および会計監査報告の承認②活動方針および予算の決定③規約の改廃④役員を選出⑤その他会務に関する事項等を審議決定する。

第7条 (臨時総会)

会員の三分の一以上の要求があったとき、または幹事会が必要と認めるときは臨時総会を開催しなければならない。

第8条 (幹事会)

幹事会は、幹事、会長、副会長、事務局次長、事務局次長、会計、常任幹事および相談役で構成し、常任幹事会から提案された事項を審議する。決定事項は次の総会で報告し承認を得る。

幹事会は、年一回以上開催する。

幹事は、各患者会および常任幹事会から推せんを受けた者を総会において選出する。ただし、事情により、常任幹事会の承認を得て、年度の途中でも変更することができる。

第9条 (常任幹事会)

常任幹事会は、会長、副会長、事務局次長、事務局次長、会計、常任幹事および相談役で構成し、総会、幹事会の決定にもとづいて、

当会の運営に責任をもつ執行機関であり、必要ときに適時開催する。常任幹事会の活動は、次の幹事会に報告し承認を得る。

第10条 (会議の招集)

会議は、会長が招集する。会議を招集するには、会議の構成員に対し会議の日時、目的を示して、七日以前に文書で通知しなければならない。ただし、緊急止むを得る場合はこの限りではない。

第11条 (議長)

1、総会の議長は、その総会において、出席会員の中から選出する。
2、幹事会の議長は、幹事のうちから選出する。
3、常任幹事会の議長は、会長がこれにあたる。

第12条 (役員)

当会の役員は、総会で選出し、会長一名、副会長若干名、事務局次長一名、事務局次長若干名、会計一名、常任幹事若干名、幹事若干名、会計監査二名および相談役若干名とする。ただし、役員任期は、一年とし兼任はできない。

なお、専従役員をおくことができる。その採用、解雇については常任幹事会が決定し、幹事会の承認を得る。その処遇については別に定める。

第13条 (事務局員)

当会の事務を処理するため、所要の事務局員または臨時事務局員をおくことができる。

事務局員(臨時事務局員を除く)の採用、解雇については常任幹事会が決定し、幹事会の承認を得る。その処遇については別に定める。

第14条 (運営費)

当会の運営費は、会費、寄付金およびその他の収入によつてまかなうものとする。

第15条 (会費)

当会の会費は、一人年間四、二〇〇円(全腎協分担金を含む)とする。ただし、新規入会者で九月一日以降入会の場合は、その年度に限り一人二、一〇〇円とする。

第16条 (会計年度)

当会の会計年度は、三月一日から翌年二月末日までとする。

第17条 (会計監査)

当会の会計監査は、会計年度終了後一カ月以内に会計を監査する。

第18条 (規約の改廃)

本規約は、総会で改廃することができる。
(平成三年四月六日改定)

平成3年度決算報告

(自H3.3.1～至H4.2.29)

(単位：円)

	科 目	予算額	累 計	%	備 考
収入部	会 費	19,992,000	20,454,450	102.3	期首会員数4,767人、期末会員数4,990人
	寄 付 金	220,000	664,546	302.1	UWFインナーシャツ、扶桑薬品、都農労ほか
	雑 収 入	150,000	508,556	339.0	定期預金利息ほか
	小 計	20,362,000	21,627,552	106.2	
	前期繰越	2,182,354	2,182,354	100.0	
	合 計	22,544,354	23,809,906	105.6	
支出部	会 議 費	1,700,000	1,725,584	101.5	
	総 会 費	630,000	681,568	108.1	弁当代、会場費、講師謝礼ほか
	役員会費	300,000	324,376	108.1	常任幹事会交通費ほか
	全腎協関係費	570,000	580,020	101.8	全腎協会費、東腎協ブロック会議費ほか
	20周年実行委員会費	100,000	60,718	60.7	東腎協20周年記念委員会
	そ の 他	100,000	78,902	78.9	各委員会会議費
	交流会費	770,000	604,650	78.5	会員交流会、ブロック交流会
	印刷費	2,020,000	2,124,541	105.2	
	会 報 費	1,650,000	1,650,759	100.0	機関誌No.88～91印刷代ほか
	そ の 他	370,000	473,782	128.0	コピー用品、印刷用品、封筒
	役員行動費	730,000	629,552	86.2	常任幹事活動費
	事務局費	2,695,000	3,054,832	113.4	
	事務所管理費	1,025,000	1,320,909	128.9	雑(78,790円×8ヵ月+120,000円×4ヵ月)、燃料、火災保険
	通 信 費	850,000	928,069	109.2	文書発送料、ハガキ代、切手代ほか
	備 品 費	700,000	700,781	100.1	ワープロ、印刷機リース料、会議テーブル2台
	事務用品費	70,000	74,954	107.1	セロテープ、クラフトテープほか
	新聞図書費	50,000	30,119	60.2	都政新報購読料ほか
	人 件 費	5,526,000	5,498,740	99.5	
	給 料	4,005,000	4,005,000	100.0	専従役員2人分
	退職積立金	267,000	267,000	100.0	専従役員2人分
アルバイト料	1,114,000	1,092,260	98.0	事務局員及び臨時事務局員日当・交通費	
通勤交通費	140,000	134,480	96.1	専従役員2人分	
諸 会 費	7,923,350	8,185,660	103.3		
全 腎 協	7,901,600	8,163,910	103.3	全腎協分担金(3年3月～4年2月)	
東 難 連	10,000	10,000	100.0	3年度会費	
身 定 協	11,750	11,750	100.0	3年度分	
経 費	74,504	91,990	123.5	事務所消耗品・慶弔費他	
小 計	21,438,854	21,915,549	102.2		
予 備 費	450,000	0	0.0		
特別会計返戻金	655,500	655,500	100.0		
合 計	22,544,354	22,571,049	100.1		
	繰 越		1,238,857		

平成3年度特別会計決算報告

(自H3.3.1～至H4.2.29)

	科 目	金 額
収入の部	1. 前期より繰越	6,243,026
	2. 国会請願募金	3,876,154
	3. 一般会計より返戻金	655,500
	計	10,774,680
支出の部	1. 都民の集い特集号	435,630
	2. 全腎協総会参加交通費補助	111,000
	3. 東腎協小旗5枚、ポール5本	54,075
	4. 都民の集い (H3.11.17)	198,452
	5. 腎キャンペーン	90,152
	6. 国会請願募金納入 (額605,000、JPC384,000)	989,000
	7. 特別会計通信費	222,372
	計	2,100,681
	繰越金	8,673,999

平成4年度特別会計予算

(自H4.3.1～至H5.2.28)

収入の部

1. 前期繰越	8,673,999
合計	8,673,999

支出の部

1. 腎キャンペーン	300,000	腎移植推進キャンペーン
2. 第6回都民の集い	200,000	講師謝礼、役員交通費ほか
3. 第5回都民の集い報告集	600,000	40P、6,500部
4. 会員拡大	300,000	20周年入会案内
5. 20周年誌	2,300,000	6,500部
6. 腎臓病の解説書	900,000	
7. 実態調査	1,000,000	
8. 会員交流会	400,000	ゲーム大会ほか
9. 総会シンポジウム	250,000	講師謝礼ほか
10. 祝う会	300,000	
11. 特別会計通信費	250,000	署名用紙、集い、キャンペーン案内発送
合 計	6,800,000	

(注1) 東腎協20周年記念事業成功のため、各方面からの協賛をお願いする予定です。納入された協賛金につきましては特別会計の収入とさせていただきます。

(注2) 平成4年度全腎協国会請願署名募金運動、JPC(日患協)国会請願署名募金運動が行われる場合は、それに必要な経費は特別会計から支出し、納入された募金については特別会計の収入とさせていただきますことをご了承下さい

平成4年度予算

(自H4.3.1～至H5.2.28)

単位：円

	科目	3年度予算額	3年度決算額	4年度予算	% 増減比	% 前年比	備 考
収入 の 部	会費	19,992,000	20,454,450	21,000,000	92.8	105.0	4,200円×5,000人
	寄付金	220,000	664,546	170,000	0.8	77.2	関係協会、関係等
	雑収入	150,000	598,556	220,000	1.0	146.6	関係会館等
	小計	20,362,000	21,627,552	21,390,000	94.5	105.0	
	前期繰越	2,182,354	2,182,354	1,238,857	5.5	56.8	
合計	22,544,354	23,809,906	22,628,857	100	100.4		
支 出 の 部	会議費	1,700,000	1,725,584	1,450,000	6.4	85.2	研修800円×300人=24万円、運営費32万円、研修費5万円 研修費2.5万円、昼日当・交通費・アルバイト料・労務代・コピー代等
	総会費	630,000	681,568	700,000			
	役員会費	300,000	324,376	320,000			幹事会2回8万円、常務11回22万円、会費等
	全賢協関係費	570,000	580,020	300,000			幹会10万円、職員印13万円、職員印兼年次費5万円、幹事会2万円
	20周年実行委員会費	100,000	60,718	50,000			
	その他	100,000	78,992	80,000			幹事会、三代会
	交流会費	770,000	604,650	500,000	2.2	65.0	プロダ文楽会30万円、学習文楽会15万円、慶年費5万円
	印刷費	2,020,000	2,124,541	2,100,000	9.3	104.0	
	会報費	1,650,000	1,650,759	1,650,000			38万×4回、アルバイト料3.5万×3回×4回、編集会費・配付費等
	その他	370,000	473,782	450,000			各業協会の祝、会議費等、封筒、名刺、印刷材料等
	役員行動費	730,000	629,552	730,000	3.2	100	役員行動費、旅行費等、温泉会館、温泉研修、温泉研修会館等
	事務局費	2,695,000	3,054,832	3,010,000	13.3	112.0	
	事務所管理費	1,025,000	1,320,909	1,440,000			管理費12万円×12月
	通信費	850,000	928,069	870,000			電話料金、機内機・機外機・各種資料等送付費
	備品費	700,000	700,781	620,000			ワープロ用紙17,416円、ワープロリ-ズ紙17,201円 付録機1-1紙18,025円
	事務用品費	70,000	74,954	50,000			事務用品等
	新聞図書費	50,000	30,119	30,000			
	人件費	5,526,000	5,498,740	5,464,800	24.1	98.8	
	給料	4,005,000	4,005,000	3,920,000			事務局17万円×14、事務局代11万円×14
	退職積立金	267,000	267,000	280,000			17万円×11月 (8万×500円+退職費840円)×220人 職員手2.8万円×332人
	アルバイト料	1,114,000	1,092,260	1,122,800			
	通勤交通費	140,000	134,480	142,000			事務局及び事務局代り通勤交通費
	謝会費	7,923,350	8,185,660	9,021,750	39.9	113.8	
	全賢協	7,901,600	8,163,910	9,000,000			1,800円×5,000人
	東灘連	10,000	10,000	10,000			
身定協	11,750	11,750	11,750				
雑費	74,504	91,990	102,307	0.4	137	辦公費等	
小計	21,438,854	21,915,549	22,378,857				
予備費	450,000	0	250,000	1.1	55.6		
特別会計返戻金	655,500	655,500	-				
合計	22,544,354	22,571,049	22,628,857	100			



東腎協のしごと





はじめて知った

最初は、会に入ってもなんの得にもならないと思っていました。安心して透折を受けられるのも、実は東腎協のお陰なんです。皆さん知らなかったのかな。ぜひ、入会するようすすめなければ…。

会員拡大チラシより



ところで東腎協はいつごろできたんですか？

昭和四十七年に結成され、今年で二〇周年になります。



絵・佐藤ひろゆき



「透析導入の時は退院して2週間で職場復帰しましたが、この時はさすがにしんどかった」と語る竹川和明さん

「いやあ、まいったなあ。私なんか取り上げたって何にもないですよ。たった三行で終わっちゃうんですから」——開口一番にこう話す今日の訪問相手・竹川和明さん。聞き役である私(加藤)もつい先日、編集長の草間さんからこの訪問記を書いてくれと言われたばかりで、「うーん、これは困ったことになったな」と思ったのでしたが…。

竹川さんを訪れたのは三月二十八日(土)、東京中央区新富にある勤務先「株式会社大一洋紙店」を訪問し、勤務中に応接室で話を聞きました。

——ここ(大一洋紙店)は、勤めだして長いんですか。

竹川 中学を出てすつと勤めていきます。山梨県東山梨郡の出身で会社の中に寮があったので、夜間高校へ通っていました。箱崎にある日本橋高校です。入社して二十七年になります。

朝は七時半から勤務

——勤務の内容と生活は、どうですか。

竹川 今は仕入部仕入課にいます。午前八時半から午後五時までの勤務ですが、毎日七時半には会社に来るようにしています。五時十五分には起床、食事して家を六時二十分には出ます。自宅(足立区竹の塚)から通勤は一時間です。

一週間の勤務と生活は、
月・水・金 午後四時退社、透析午後五時半～十時まで、十二時帰宅
火・木 午後六時半～七時頃ま

で勤務、八時頃帰宅、食事
火木土は、家で必ず夕食をとります。また、昼食は会社の食堂で食べるんですが、特別のメニューを私のために作ってくれます。

日曜 遅くても午前十時頃までには起床してごろごろとテレビなどみて過ごします。まあ言ってみれば粗大ゴミですね。
今まで土曜日は四、五週目は出勤でしたが、四月から全休になりました。

——ずいぶん朝が早いですね。私なんかじやとても動まらないなあ。

竹川 小さい時から朝早く起きるのは苦ではなかったので当たり前と思っっていますよ。

都道府県全て行くのが夢

——旅行するのがとても好きと聞かれていますか。

竹川 一人で旅行するのが好きです。都道府県全てを回るのが夢で、あと九州の佐賀、沖縄、北海道を残すだけとなっています。北海道は、五月の全腎協総会に東腎協として行くので、そうすると佐賀と沖縄だけになりますね。

「明日また来るからね」と言った翌日 次男を産んだ女房が偉いと思った。

最近では三月二十一日二十二日まで京都の天の橋立に行ってきた。雨ばかりでしたが、天の橋立の中も歩いてきました。遠くから見ると松林ばかりでつまらないですね。行って帰ってくると次の旅行を計画するんです。

昨年は、一人で四国に二泊三日

会員さん訪問 第45回

竹川和明さん



で行き、一昨年は九州の宮崎、大分へ四泊五日で行きました。この時は向こうで透析を一回しました。でも年に一、二回は女房とも旅行にいけますよ。

透析は何年になりましたか。
竹川 十五年です。昭和五十年（一九七五年）頃、会社の団体生命保険に加入するため検査をして発見されたんです。すぐ東京女子医大に入院、腎生検をしたら五〇%しか活動してないと言われ、三カ月して退院、通院していました。透析は昭和五十二年（一九七七年）七月でした。

透析を始めるため入院した時、女房が毎日見舞いに来てくれました。「明日また来るからね」と言ったその翌日、来ないのでどうしたかと思っていたところ、産婦人科の病院から「二人目が生まれましたよ」と電話で知らせてくれました。この時は、本当に俺以上に女房の方が頑張ったんだって思ったなあ。なにしろ片道一時間半かけての見舞いだつたから。

入院中も給料を出してくれたので助かりました。会社の今の会長が「よくなるまで待つて」と面倒をみてくれたんです。入社した頃の寮生は三人いたんですが、あの二人は辞めてしまいました。

透析六年目位の時、臉がめくくれてしまつて半日位何も見えなかつたことがあります。それ以来、ポヤツと物が見えることがあります。入院したこともないし、手根管も前はあつたが今はありません。肩、足も痛くないですね。

透析六年目位の時、臉がめくくれてしまつて半日位何も見えなかつたことがあります。それ以来、ポヤツと物が見えることがあります。入院したこともないし、手根管も前はあつたが今はありません。肩、足も痛くないですね。

透析を始めるため入院した時、女房が毎日見舞いに来てくれました。この時は、本当に俺以上に女房の方が頑張ったんだって思ったなあ。なにしろ片道一時間半かけての見舞いだつたから。

透析六年目位の時、臉がめくくれてしまつて半日位何も見えなかつたことがあります。それ以来、ポヤツと物が見えることがあります。入院したこともないし、手根管も前はあつたが今はありません。肩、足も痛くないですね。

ですか。
竹川 社内結婚ですよ。一番手つとり早い……
—家族の人たちのことを紹介して下さい。

竹川 家族は妻、パートをしています。長男は高校三年、次男は中学三年でサッカークラブに入ってます。私も透析前は軟式野球をやっていたのですが、今はなにもやっていません。なにかできるスポーツがあればやりたいですね。

竹川和明さんは昭和二十四年（一九四九年）生まれの四十三歳。西新井病院腎友の会の会長をしています。「会長と言つたてなんにもやつてないんだ」と本人は謙遜していますが、頑張っています。透析を導入するため入院した時、奥さんが次男を出産するのに毎日病院に見舞いに来てくれた、という話にはとても打たれました。竹川さんは、見た目の若々しさと人あたりのよさで会社でも病院でも女性に人気があるようです。恵まれた家族と会社は、竹川さんの人柄を象徴していると感じました。

（文・写真・レイアウト 加藤）

〈連載・その7〉

加藤 茂

私の雑記帳

カラオケボックス

東腎協の『二十年誌』を今秋に発行するため、編集委員会をほぼ毎月一回開いている。前回(二月)の時、会議を終わってからカラオケボックスに行こうか、という副会長の糸賀さんの誘いで行った。自称カラオケ大好き人間の糸賀さんはさすがにうまい。

私などは、その時初めてカラオケボックスに入ったが、下手でも大きな声で歌うことが出来て良かった。こんなストレス解消法があったのかと感心もし、連れていってくれた糸賀さんに感謝したいと思ったのだった。

そして、今月(三月二十八日)の編集委員会が終わってからも全

員で目白駅近くのカラオケボックスに行った。ヌードの画面が出てきたら「あら、これ何よ、セクハラじゃない。もうこの歌やめた方がいいんじゃない、草間さん」と言うのは木村妙子さん。全腎協運営委員の柳光夫さんは、他の会議の後、カラオケをやるため東腎協の事務所に寄ったというだけあってうまい。井上寧枝さん、東野榮夫さんも付き合ってくれ、マイクをにぎったのである。

中安さんの文集のこと

東腎協事務所に行った時、事務局次長の草間さんから「こんな文集がきているよ」とみせてくれたのが「生きる喜び」透析二十周年記念によせて」という文集だった。

中安恵子著「生きる喜び」



B五判四十二頁のもので、作者は中安恵子さん。昭和三十一年(一九五六年)十月九日生まれ、昭和四十六年(一九七一年)十五歳で透析開始。その後、透析のため身長が二十センチもちぢんでしまい、さまざまの合併症に悩まされる。多くの病苦と闘い続けている中安さんが、昭和五十九年(一九八四年)から平成三年(一九九一年)までの心情を日記風に綴った

もの。こんな文章が載っている。「生きる」とのこと素晴らしさこの頃、わかないけど、生きていることの素晴らしさが、わかるような気がしてきた。健康な人達には分らない気持ち。

すごく幸せなのよね。なんって言っているのか良くわからないけど、とにかく、生きていると「人の役に立つ事も出来るし」死んでしまったら、何もかもが、おしまいになってしまおう……

私、看護婦にはなれなかったけど、もしかして、私にも出来る事があるかもしれないし、それを信じてやって行きたい!

ほんとうに、生きていて良かったと思う。

それが、たとえ短い命であっても、私は、頑張りたい!

こんな風に病苦と闘いながらも二十年間よく頑張れたなあ、すごいと思った。皆さんの中で、もし「生きる喜び」を読みたいと思われる方は、

〒164 中野区

中安恵子さん宛連絡して下さい。

☎03-

●『全腎協20年史』の中で会長だった上田昭さんのことを思い浮べた。

全腎協・上田さんのこと

全腎協の「二十年史」は、この三月に発刊の運びとなり、編集委員としての任務から解放された。



全腎協第14回総会（1983年、仙台）の会場で上田さん夫妻と

思えば全腎協結成の頃を改めて思い出す。「金の切れ目が命の切れ目」だった。だから結成総会のあの緊張感が蘇るのだ。全腎協が結成されたのは、多くの患者にとつ

て明日への命をつなぐ希望に写つたに違いない。

「二十年史」には、全腎協の略史と通史、年表などの各種資料が掲載されているのだが、その中に全腎協にとつて忘れられない五人の役員（故人）が取り上げられている。私にとつて、一番身近な人は上田昭氏だった。国会請願などで会う度に、「一度自宅の方に遊びに来てよ」と言ってくれた人である。今から思えば、それは実現しなかったのだとしても残念だ。上田さんとの思い出といえば、こんなことがあった。今から八年前、一九八四年のことであった。腎友会の機関紙に、私はこんな風にその出来事を書いている。

「全腎協バスツアーの前夜、電話がリリリンと鳴った。時刻は十時過ぎ、こんな時刻に誰だろうと思つたら、全腎協前会長の上田昭さんだった。

私と上田さんは特別親しいという間柄ではないのだが、昨年の全腎協総会（仙台）以来、時々まはガキを書いて送るのでそのお礼もかねての電話だった。一年間があつというまに過ぎたこと、身体のことあちこちが痛くて夜も眠れぬこ

と、全腎協総会に参加できぬが東腎協の役員の人によろしくとのこと等々の会話がかわされた」

東腎協の常任幹事を辞めるまで全腎協総会は必ず参加していたが、格調高く、透析患者が今なにをなすべきかとうとうと語る上田会長の挨拶にはいつも感動させられた。上田さんの言葉には名語録といわれるものがある。

「病気になるって人生観はどう変わりましたか」「生存競争の中にいると、ナニクソ、蹴落とされまいとする意識が強いが、商社をやめて、死を見詰めていると、変わりますね。たすけられて有難いと言う気持ち、そして社会的な連帯感。今の子供達に戦争の恐ろしさやを伝えるのがむづかしいのと同じように……。そう言いながら、かつてのこの病気の悲惨な苦しみと記憶が消えていくことを願う」

（S55・5・16毎日新聞）

東腎協の「二十年誌」は、いよいよ具体的作業に入る。原稿依頼をしたり、編集委員が取材し、原稿を書く段階がいよいよやってきたのだ。がんばろう！

一九九二年 春

（「東腎協」編集委員）

やさしい障害年金コーナー

シリーズ ⑧

物価スライド制の中味についてもう少し詳しく教えてください。事務局は、それでは、順をおって説明します。

物価スライド制は、昭和四十八年の改正によって導入されました。それは、総務庁の作成する全国消費者物価指数が年平均5%を超えて変動した場合に、その翌年四月から変動率に応じて年金額が改定される仕組みになっております。

「今年四月からの物価スライド率は、三・三%と確定」
Nさん「私のもらっている障害年金も毎年少しずつ上がっているが、どのおの教えて下さい。」

事務局「わかりました。現在の年金制度では、少なくとも五年に一度行われます財政

再計算期ごとに保険料と年金額の見直しを行っております。また、この間に、物価の上昇によって年金額の目減りがあった場合には、自動的に埋め合わせる仕組みになっております。これが年金の「物価スライド制」と呼ばれているものです。Nさん「わかりました。」

再計算期ごとに保険料と年金額の見直しを行っております。また、この間に、物価の上昇によって年金額の目減りがあった場合には、自動的に埋め合わせる仕組みになっております。これが年金の「物価スライド制」と呼ばれているものです。Nさん「わかりました。」

平成4年度スライド率の年金額比較表(その1例)

年 度	平成3年度	平成4年度
スライド率	3.1%	3.3%
項目	年 額	年 額
(国民年金)		
障害基礎年金(1歳)	877,500円	906,600円
障害基礎年金(2歳)	702,000円	725,300円

〔厚生年金〕(その2例)

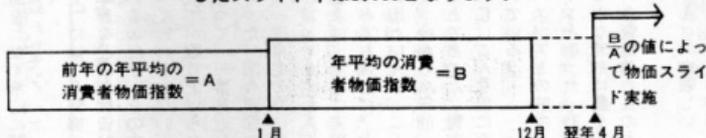
- 障害等級2級
- ①平均標準報酬月額 280,000円
 - ②厚生、25年加入
 - ③配偶者あり、子(18歳未満)1人あり

障害厚生年金 686,100円	$280,000 \times \frac{7.5}{1,000} \times 300 \times 1.089$
配偶者加給年金 209,100円	$= 686,070 + 686,100$ $192,000 \times 1.089 = 209,088 + 209,100$

+

障害基礎年金 725,300円	年金額
子の加算額 209,100円	合計 895,200 + 934,400 = 1,829,600

*スライドを3.3%とした場合、63年を基準として、3年度までの累積したスライド率は1.089となります。



Nさん「はい、よくわかりました。それでは、今年の物価スライドは何%に決りましたか。」
事務局「総務庁から、平成三年平均消費者物価上昇率が対前年比三・三%の上昇と発表されました。これに伴い今年の四月から実施される年金額の物価スライ

物価スライド制は、昭和四十八年の改正によって導入されました。それは、総務庁の作成する全国消費者物価指数が年平均5%を超えて変動した場合に、その翌年四月から変動率に応じて年金額が改定される仕組みになっております。

しかし、実際には、近年の物価上昇率は、5%を超えて変動しておりません。物価上昇率は、5%以下でしたが年金額の実質的な価値を維持するため毎年特例的に年金額の引き上げを実施してきております。

そして、現在では、平成元年十二月の年金改正により平成二年度から前年の物価の変動率が5%以下であっても年金額が自動的に改定される「完全自動物価スライド制」が導入されました。

下率も三・三%と確定しました。

具体的には、年金額が物価スライドによって改定されますと年金額の改定通知書が、受給者のみなさんあてに送付されます。

また、年金額改定後の最初の支払いは、六月十五日となる予定です。(四月、五月分)

Nさんどうもありがとうございます。

事務局また、ご相談があればおかけ下さい。

※消費者物価指数Ⅱ(CPI)消費者が日常購入する商品、サービスの小売段階での物価の水準を測定したのも。

このコーナーも今回で幕を閉じることになりました。拙い文章にもかかわらず、お付き合いいただきありがとうございます。同じ透析を受けながら、年金を受けられない会員がいるなど、現在の年金制度の矛盾を是正するためにも制度の改正を強く求めていく必要があると思います。

今後とも年金のご相談に、事務局をご利用下さい。(糸賀)

透析の血液検査料に定額制導入

その影響は……

四月一日より医療費が改定されました。その内容については、新聞などで報道され、会員の皆さんもご承知のとおりと思います。今回の改定により全体では診療報酬が5%引き上げられました。

が、社会問題となつてくる看護、介護職員不足に対応するため、入院看護料、訪問看護料などの引き上げが主であります。反対に透析に使う材料、ダイヤライザーなどと透析に必要な血液

この運動は北区で生活保護を受けるお年寄りの「医者に手術を受けるよう進められたが費用が用意できずあきらめました」という声を全国生活と健康を守る会連合会がとりあげ、一九八九年十二月から「白内障眼内レンズ」への保険適用と助成運動が全国で展開されてきました。

としても平成三年度東京都予算要請行動(一九九〇年・六月)の際に口頭で要請するなどの運動を行ってきました。今年の四月一日から私たちの運動が実って眼内レンズに保険適用となり

眼内レンズに保険適用

から「白内障眼内レンズ」への保険適用と助成運動が全国で展開されてきました。

東腎協も要望でとりあげる

東腎協会員にも白内障にかかり手術するものが多く、その手術費用の負担が大きく、生活を圧迫していることから、東腎協

が、社会問題となつてくる看護、介護職員不足に対応するため、入院看護料、訪問看護料などの引き上げが主であります。反対に透析に使う材料、ダイヤライザーなどと透析に必要な血液

適用となり
ましたが、
白内障で困
っている人
たちの大き



検査が引き下げられました。

血液検査については一カ月に二万五千円以上支払わないことが決められ、すでに実施されています。透析患者の状態は一人ひとり違います。また、最近、合併症などに苦しむ患者も増加しています。

本来、透析は一人ひとりであり、に合わせて行われるものであり、血液検査を一律に決めるということは、必要な検査ができず合併症の発見を遅らせたり、病状を悪化させるなどいろいろな問題も出る可能性があり、その影響が心配されています。

今こそ結束のとき

大田病院腎患者会

藤枝 久子

東腎協結成二十周年おめでとうございます。

四月一日からの医療費改定に伴い、検査回数が減少するのが確実です。よい医療と福祉を受け続けるためにも東腎協の結束が必要な時です。

役員の皆様、お身体ご自愛の上、今後、一層のご活躍よろしくお願ひ申し上げます。

のたまの たより

会員の皆さんから原稿を募集しています。うれしかった事や悲しかった事、苦しかった事などの脳病記、ひとり言やカット、写真などなんでも気楽にかいて事務局へ送って下さい

はじめまして

その1

エバラ病院 樫 和実

現在は体調も良く順調に生活して居ります。又、元氣な内に少しでも社会に参加、協力したいと思い、小さな商売をしています。父と母が高齢（七十五歳）の為、病を持ち人手も思うように無く、時に心細い思いをしながらがんばって居ります。皆様とお話

したいと思いい入会いたしました。

その2

所沢市 渡辺 政子

早速、入会のおしり、全腎協を送っていただきありがとうございます。ございました。

透析に入ってから一年、近所の医院の誤診がもてこのような体になってしまいました。

透析に入ってから高血圧が続き、網膜剥離と診断され、見るものはかすみ、網膜は穴だらけ、いつか目がつぶれる

のではないかとおびえ通しの一年でした。

やつと最近になって落ち着いて考えることができるようになり、何かしなければ……

と思うようになりました。これからも皆様の仲間に入れていただき、この病氣を見つめて生きていきたいと思えます。宜しくお願いします。

意外と知らない

上野の歴史

鶴泉病院ニレ友の会

中田 青攻

三月一日(日)雨天の日曜日、雨を気遣いながら、東部ブロック(江戸川葛飾足立荒川台東以上五区)の九患者会

から四十七名が上野公園西郷さんの銅像の下に、九時三十分集合しました。

正直いって、はじめはこんなに参加して呉れるとは思っていません。外散歩が好きなのかと意外に思いました。

何しろ定期的にボタンの花も終り、桜には程遠く上野の山がこれ程魅力があるとは灯

台許暗しと言うのかも知れない。それもそのはず、徳川幕府にまつわる歴史が眠っていることを知り改めて見直した

西郷さんの銅像が庶民的な上野の山に建ったのは反政府の首領であった西郷さんを皇居前に建てる訳には高か

った様です。作者は詩人高村光太郎の父彫刻家の高村光龍で二万五千人の寄付で明治三十一年竣工しました。

彰義隊戦死の墓とその歴史は徳川幕府の大成奉還後、將軍徳川慶喜は上野寛永寺大慈院での謹慎の身で江戸城明け渡しを見届け、上野から水戸に去っていきま

した。上野山輪王寺の彰義隊解散を申し入れた官軍との半日の戦いで、二六六名の犠牲を出し、上野の山に葬りました。

清水観音堂は、天台僧正が上野の山に寛永寺を作った時天台宗の最高権威だった比叡山をモデルにし、清水観音堂も京都の清水観音堂がやはりモデルになっているそうです。

上野東照宮は、酒井忠正が東照権現のために奉納したもので、安政の大地震、関東大地震でもびくともしない基礎構造で学会でも驚いているそうです。鳥居の奥には、一九五基の石灯籠、五〇〇基の青銅籠が各地城主より、そのうち六基は唐門兩脇にあり、徳川後三家が家康三六回忌に奉納したそうです。

東照宮の祭神は徳川家康で、他に久能山(静岡)と日光にあり、浅草寺境内にもあったが、寛永十九年消失した。そうして上野東照宮は藤堂高虎によって寛永四年造営されたが、三代將軍家光の時代につくりかえ慶安年間に完成したのが現在の東照宮だ

そうです。東照宮には四代家綱、五代綱吉、八代吉宗、十代家治、十一代家齊、十三代家定の靈廟が安置され谷中墓地には最後の將軍慶喜の墓所もあります。五重塔は千葉県佐倉城主土井利勝の奇進によるもので大災により消失二度めの奇進である等と堀常任幹事の名が

イドで知りました。参加した皆さんも徳川家にまつわる歴史と重要文化財に満足し勉強になったことでしょう。

社務所での昼食後東腎協、全腎協の最近の活動状況による質疑を行い、一時十分解散しました。

美しかった東照宮

川嶋 勝春

今日上野公園をいろいろと案内して頂きまして有難度う存じます。東照宮の美しかった事：帰りに牡丹園を見学



東部交流会（上野）

初めは透析を受けなければならぬという現実を受け入れられず、「ただただつらい」と思う気持ちでいっぱいでした。体重や水分管理もうまくできず、体の激痛と激しい吐き、嘔吐に苦しみました。透析導入前に入院したとき、

同じ病室の患者さんが水分制限をしているのを見て、「大変だなあ、自分だったら耐えられないだろうなあ」と思っていました。それがある日突然自分が水分制限され、一日五〇〇ccしか飲んではダメですよ、と言われたことには、何が起こったのか理解できずとも信じられませんでした。それまでは、のどが乾けば水を飲むのは当たり前でした。私は九歳の頃から糖尿病のためカロリー制限をしていましたが、今度はカリウムやリンなど、食品の成分まで考えなければならぬようになってしまいました。とても、とまどいました。

食事をすることや水を飲むことという生きる上での当たり前のことが当たり前でなくなつたとき、初めてそのことのありがたさがわかりました。そして普段当たり前に思っていることが当たり前でない人が、自分の他にもたくさんいるんだなあと思つきました。私の住んでいる団地には身障者専用の部屋がたくさんあるせいか、車いす生活をしている方をたくさん見かけます。そういうとき、あの方たちにとって私たちが普段当たり前のことだと思つている「歩く」ということが特別なことなんだな、自分が五体満足で幸せだなと思つづく思いです。

夜の病室

東海病院ひまわり会

桃木 幸男

貴女が居るから私くは生きています。貴女の胸の中に抱かれていたい。たとへ夢であっても同じ病室の患者さんが水分制限をしているのを見て、「大変だなあ、自分だったら耐えられないだろうなあ」と思っていました。それがある日突然自分が水分制限され、一日五〇〇ccしか飲んではダメですよ、と言われたことには、何が起こったのか理解できずとも信じられませんでした。それまでは、のどが乾けば水を飲むのは当たり前でした。私は九歳の頃から糖尿病のためカロリー制限をしていましたが、今度はカリウムやリンなど、食品の成分まで考えなければならぬようになってしまいました。とても、とまどいました。

確かに透析はつらいけれど、それでも透析を受けて、ある程度節制していれば、健常者と同じように働いて、遊んで、元気に生活できる……とても幸せだと思います。悲観ばかりして病気に對してつらいしと思えなくなつた時期もありましたが、いまは明るい気持ちで毎日楽しく過ごせるようになりました。病気になるって悪かつたことばかりではなかつたと思います。病院でとても仲良しの友達と知り合えたり、人に對する感謝の思い、思いやりや優しくさというものも自分なりに得ることができました。そして、苦しい思いをしたからこそ得た物を大切にしたいと思えます。いまもつと努力しなければと思う点は、体重の増え方をもう少し少なく一定させることと、大好きな果物を食べ過ぎないようにすることです。日進月歩の医学に、いまよりもっと楽な、短時間でできる透析を期待したいと思いま

す。
 (調布病院腎友会会報第25号より)

「いろけ」雑談

吉祥寺クリニック腎友会
 井上 寧枝

居間のテレビの上に十何年も前から、ななめ後ろ姿の紙人形がケースに入って飾られている。紫色のじやめ傘を

持った芸者の顔は後を向いているのでわからない。
 しなやかな曲線をえがいた腰には、下方を大きくふくらませて結んだ帯がまいてある。身をつけている、色あ

から少々年増芸者かなと思われる。長方形のケース内の脇には石灯籠があつて一つのドラマが展開している。

ある日、紙人形に来た知人がこの、紙人形を見て「ホウ年増芸者だな、しかし「いろけ」のない人形だアなア作つたのは、ばあさんだろう」と

言った。その通り作者は当時六十四・五歳になる友人の母親がお世話になったお礼と作つて下さったものなのだ。

昔、私がか社勤めをしてい

た時、常務秘書を兼ねていた

ので電話を受ける機会が多か

つた。「貴女の声はとても奇

麗でつやがありお話ししている

だけで大変楽しくなります」

とよく言われ、知らぬうちに

「ウグイス嬢」とレッテルを

貼られ外部の方々にも随分と

持ち上げられたものだった。

その中の一人が来社されお

目にかかるようになった。そ

の方は「なんと「いろけ」の

ないお嬢さんですネ天は二物

をあたえずですネ」と常務

におつしやるのを耳にした。

それ以来、私は「いろけ」

のない女だといまでも信じて

いる。

毎週水曜朝、四チャンネル

で「女のソド自慢」と言うの

がある。大変上手に歌われた

のに先生の評は「声に「いろ

け」がない」と言うことで二

点足りなく落ちた人がいた。

「いろけ」も余りありません

ると「えろけ」になつてかえ

つていやらしいと思うが……

いつしか私も悪態を迎える

歳になつた。

いつまでも女であることを

忘れずに、初老の春を小奇麗

に着かぎつて楽しんで暮らして

している。これ「いろけ」に

はつうじないのでしょうか。

好評、全腎協ビデオ

両国クリニック腎友会

竹山 芳之

先日はビデオテープ(全腎

協活動ビデオ)二本有難うご

さしました。昨年十二月二十

四日に大山院長先生の了解に

て、朝八時と午後二時から

二回放映してもらいました。

腎友会の皆様によるこんで戴

きました。

腎臓病患者の 声を国会へ

三月二十六日(木)、全腎

協国会議が行われ、全国各

地から百八十人、東腎協とし

ては泉山会長はじめ十九人が

参加しました。

まず、全腎協油井会長は腎

疾患八十万、有料道路十八万

の多くの署名は自分たちの願

いを込めて集めたものです。

今回の医療費改定は小さなマ

ルメであります、我々にと

つては大きな問題で

す。本当の総合的対策

はまだ整っていない。

少しでも前向きに検討

してもらい、一人でも

多くの声を聞いてもら

いたい」と力強く挨拶

をしました。

今回、集会に出席し

た議員(秘書も含む)

は過去最大の七十五人

で、私たち患者の声が

国会に響き渡ることが

期待されます。

表紙の言葉

表紙撮影の前に何を主題

に撮ろうかと本間常任幹事

と打ち合わせたところ「新

都庁舎をバックに桜の木

を」ということになった。

新都庁舎については、移

転反対との声も強かった

が、昨年四月に移転後、各

地から展望台への見物者が

続々とつめかけ、今や東京

の新たな所となつてしまっ

た。まず、何処から写せば

うまい具合に桜の木と都庁

舎が入るか候補をあげる

と、新宿御苑、新宿中央公

園がよいということになつ

た。最終的には、新宿中央

公園が表紙に選ばれたが、

新宿御苑から眺めた都庁舎

も捨てがたかった。

新宿中央公園は淀橋浄水

場跡地に作られた。都庁第

一庁舎の直ぐ近くにあり、

雑踏の中で仕事をしている

サラリーマンなど憩いの場

所になつている。(草間)



患者の願いを込めた署名を前に

私のふるさと

八幡市(現在北九州市)

あけぼの友の会 東野 榮夫

東京で透析をしている人には、各地から仕事などに出てきて腎臓病になり透析を導入した人が多い。今回から新企画「私のふるさと」と題して、会員の皆さんから故郷の思い出、故郷自慢などを綴ってもらった。

皆さん、この地名八幡市(やはた)を、まだ覚えていませんか！知っている、懐かしい、知らない、そうです！この日本が高度経済成長時代の中心地、北九州工業地帯は、一度は必ず学校で、社会科の授業の時間、耳にしたことがあると思います。

この懐かしい北九州工業地帯は、旧五市(門司市、小倉市、戸畑市、八幡市、若松市)を中心に、特に商業の小倉市、工業の八幡市が、繁栄し成り立っていたのです。

私の胸中深く、誇り高く思っている八幡市、黒崎が私の自慢のふるさとです。生まれて二十六年間育った町、小学

校、中学校、高校へ通学した思いでの町、もっとも、大抵はちょっと通い県庁所在地、福岡市まで通いました。

今から約三十五年前、私の

覚えている八幡市は、正に輝き、活気があり、天下に鳴り響いていました。

大企業の工場が沢山立ち並び、その工場に勤務する人、その家族が住む住宅、それらを支える大勢の人、その象徴は、何と言っても八幡製鉄所(現在新日本製鉄所)です。我が日本で初めて工業の主



小倉城をバックに

役、鉄の生産開始に乗り出したのです。

今から思うと面白いのは、通学の行き帰りに、朝から晩夜中まで一日中、黒崎から東の空を見上げると、製鉄所の煙で、いつも！真っ赤かに染まっていました。これが普通の状態、見馴れた空、自慢の工業地帯八幡の空でした。今でも良く覚えていますが、市、学校の行事がある度に八幡市歌を歌いましたが、その歌詞は、今と言う公書を唄った歌、当時は真面目に誇り高く歌いました。

炎えんえん 波洞焦がし 煙り濛々 天に漲る 天下の社観 我が製鉄所 八幡 八幡 我らの八幡市 市の進展は 我らの責務 八幡市はこの歌どおり、日本の工業の発祥地であり、本当に私達の自慢出来る、力強い都市そのものでした。昭和三十八年 五市が合併北九州市が誕生しました。夢の百万都市の到来です。区制が導入され、八幡市は八幡区に名称が変更されました。

昭和三十九年、東京オリンピック開催の年、日本中が熱く興奮しました。私も良く覚えていますが、当時のフィルムがテレビなどで映ります。懐かしく興奮いたします。当時は、これらみんな良い事だらけの感じがしましたが、私の好きな町、八幡は、この数年後、日本が高度成長期を達成すると同時に、次第に衰退し活気がなくなりました。

特に顕著に現れたのは、八幡の空は！真っ赤か！でなく、白く濁ったのです。正に公害がなくなつたのです。友人の話によると、今、八幡は新しく発展しているそうです。空は白いままだそうです。時代の流れ、移り変わりにしろ、私が思い描く八幡は、白い空でなく、赤それも！真っ赤か！が、一番ふさわしく、目に浮かび、また活気があり、似合っていると思います。このふるさと八幡の思い出を大切に心深く刻み、これからも透析を長く続けて行きたいと思えます。

楽しい企画がいっぱい

東腎協20周年記念事業



え・山中知子

東腎協ではこの秋(十一月十九日)結成二十周年を迎えますが、つぎのような企画が決まり準備が進められています。

1、「第20回総会」

四月五日(日)に開催され、会員家族など二百十一人が参加しました。今回は長年にわたり東腎協に援助を続けてこられた団体に対して表彰式も行われました。

2、「シンポジウム」

総会終了後、「透析医療120年の成果と今後の展望」と題して開かれました。

3、「会員交流会」

九月二十七(日)、戸山サンライズ体育館で午後から開催の予定。大ゲーム大会をアロクク対抗で行う予定です。パン食い競争、ホール・イン輪(左、漫画参照)など会員の皆さんに多いに楽しんで

でもらうよう準備中です。

4、「腎臓病を考える 都民の集い」

日時 平成4年6月28日(日)
13時~16時15分
会場 新宿・住友ビル
住友ホール

講演

- ① やさしい腎臓病の話
- ② 腎臓病の予防と早期発見・早期治療
- ③ 腎臓病対策に対する患者会
の果たした役割

5、「学習交流会」

九月二十日(日)午後二時より東京都障害者福祉会館で開催の予定。内容としては東腎協のこれまでの運動について学習します。

6、「祝う会」

十一月二十九日(日)午後一時より私学会館で開催の予定。パーティー形式、内容については検討中です。

東腎協に入会しましょう

私たちの運動の成果です。



透析医療の普及と進歩により、透析患者は毎年7～8千人ずつ増えています。その医療費も年々膨らんでいます。

そのため、透析医療に対する国の医療費削減もますます厳しくなっています。

私たちは、現在透析を受けている人や、これから透析に入る人が安心して医療を受けられるようにと運動しています。

私たちは、東腎協のことを一人でも多くの方に知っていただき、たくさん仲間とついでに医療福祉の向上を目指して運動したいと思っています。

あなたのご入会をお待ちします。



東京都腎臓病患者連絡協議会
〒113 東京都豊島区目黒5-20-2
東山ビル5階
☎ 03-3865-7990
FAX 03-3865-7998

東腎協が新しく作成した会員拡大チラシ

7、「会員拡大」

第二十回総会でご案内のとおり、会員拡大の目標を五、五〇〇人（年間五〇〇人増）とし、組織強化を強力に進めています。東腎協として新たに二十周年入会チラシを四月の全腎協組織強化月間にあわせて作成しました。

8、「記念誌」

東腎協の二十周年の活動を振り返るとともに、今後の患者運動、福祉はどのようになっていくかを考えます。会員全員へ無料配布します。

9、「腎臓病の解説書」

患者側から作成する腎臓病の解説書、専門医の解説のほか、患者の体験記も予定。

10、「実態調査」

前回は結成十周年に全会員を対象に行いましたが、今回も会員対象に行います。要介護透析の問題など新しい項目も検討中です。

11、「アンケート」

編集委員会でご企画しているも

の。透析施設のモデル。

協賛カンパのお願い

東腎協二十周年記念事業を成功させるために、透析医療機関、透析機器メーカーなど各方面に協賛カンパをお願いするとともに会員からのカンパも受けつけています。

郵便振替口座

「東腎協事務局」

協賛金ありがとう

」ございます

(敬称略)

南郷英明、阿萬内科・阿萬忠之、大橋クリニック・杉浦啓之、長原三和クリニック、村上啓之、村上彰、北病院理事長・住田幸治、入谷クリニック、今尾医院、財団法人腎臓研究会、腎臓移植普及会、月島サマリア病院、吉岡隆、扶桑薬品工業株式会社、板橋駅前クリニック院長・三島陽一、立川相互腎クリニック、国立駅前クリニック、東海病院院長・江本俊秀、織本病院理事長・織本正慶、新松山病院

(四月七日現在)

